

山梨県産業技術センター 富士技術支援センターは、テクノネット「ふじざくら」と共催で、次の講習会を開催いたします。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

### ◆テーマ：金属加工用潤滑剤の基礎と応用

金属加工用潤滑剤は、加工に最適なものを選んでいますか？

金属加工現場では、多くの潤滑剤が使われています。潤滑剤の誤った選択は、工具寿命を短くし、加工品質を低下させます。その一方で、最適な潤滑剤を選択し、しっかり管理することで、工具寿命と加工品質は向上し、その効果は、加工コストの削減につながっていきます。

本講習会では、金属加工用潤滑剤の基礎と加工現場で活かせる情報について、3部構成で解説します。

### ◆講師：ユシロ化学工業株式会社

プロダクトマネージャー 原田 辰巳 氏

◆日時：令和3年3月16日（火） 13:30～16:25

◆会場：富士技術支援センター（富士吉田市下吉田6丁目16-2）

◆参加費：無料

◆定員：20名

開 会 13:30

#### 第1部 13:35～14:35

### 切削油剤の基礎知識

金属を『切る』『削る』『磨く』ために欠かせない切削油剤。求められる性能は加工内容によって大きく異なります。水溶性・不水溶性の特徴を知り、切削油剤を正しく理解していただくための基礎知識を解説します。安全衛生担当者や管理部門の方にも役立つ内容です。

#### 第2部 14:45～15:30

### 水溶性切削油剤の上手な使い方

水溶性切削油剤は大量の水で希釈して使用します。この希釈液をクーラントと称していますが、使い方を誤るとすぐに劣化し、腐敗臭、液の分離、さびの発生、切削性能の低下など、様々な問題が発生します。第2部では、クーラントの劣化要因、日常管理や連休対策について解説します。

#### 第3部 15:40～16:25

### プレス加工における潤滑剤の役割

プレス加工における潤滑剤の働きはあまり知られていません。第3部では、プレス加工用潤滑油の成分と働きについて解説します。また潤滑剤の評価方法と添加剤の効果についても解説します。

## 申 込 書 FAX：0555-23-6671

◆申し込み：下記にご記入の上、FAXまたはメールで、**3月5日(金)まで**にお申し込みください。

◆問合せ先：富士技術支援センター 機械電子技術部 担当 石黒・勝又

電話 0555-22-0944 E-mail : yitc-fit02@pref.yamanashi.lg.jp

企 業 名 : \_\_\_\_\_ 電 話 : \_\_\_\_\_

参加される方（聴講される講習番号をお選びください。）

(連絡担当) お名前 : \_\_\_\_\_ 全て 第1部 第2部 第3部

お名前 : \_\_\_\_\_ 全て 第1部 第2部 第3部

※多くの企業の皆様にご参加いただくため、出席人数を調整させていただく場合があります。

※当日は、事前の体温測定、マスク着用、手指消毒等、感染症対策にご協力ください。

※お申し込みいただいた情報は、講師にお知らせすることをご了承ください。

※講演会の様子を、企業・個人を特定できないように処理したうえで、講師所属先HPに掲載させていただくことをご了承ください。

参加費  
無料